

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
合併処理浄化槽の普及促進	○			○	—	—	○	—	—	○				
適正管理の点検指導	○			○	—	—	○	—	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
<ul style="list-style-type: none"> 合併処理浄化槽の設置による公共用水域の水質保全 合併処理浄化槽の適正管理による公共用水域の水質保全 	合併処理浄化槽設置数 年度末までに 60基設置する		<ul style="list-style-type: none"> 4月 過年の訪問結果を検証し促進方法の検討立案 5月～ 臨時職員訪問、休日戸別訪問 10月 中間検証後、下水道課・浄化管理センター・経営管理課職員による休日戸別訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 8/21FMいいだ、9/1広報いいだによる促進啓発。 5/31浄化槽管理組合、6/12浄化槽事業者協会、6/22農集連絡協議会、6/28指定工事店説明会、8/2空き家対策共同団体会議において促進啓発。 	○	設置補助金交付45基。	○

(環境ISO管理)

事業No. 392 事業名 雨水排水対策事業

下水道課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
雨水貯留浸透施設の設置	○			—	—	—	○	○	—	○				

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・雨水貯留浸透施設の設置による水資源の有効活用と雨水の流出抑制	雨水貯留浸透施設 年度末までに 80基の設置承諾を得る		<ul style="list-style-type: none"> ・4月普及推進計画立案 ・5月市広報やマスメディア等を利用しPR ・9月中間検証、後期の普及推進計画を改善 ・随時補助金交付事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・8/21放送FMいいだ、9/1付広報いいだ啓発実施 ・5/31浄化槽設置管理組合6/12浄化槽事業者協会6/22農集連絡協議会6/28指定工事店説明会8/2空家対策会議の協働団体会議で啓発実施 ・検証結果から市民等への制度PR電話実施を計画中 ・45基設置承諾 	○	設置補助金交付73基	○

(環境ISO管理)

事業No. 393 事業名 下水道管路施設管理事業

下水道課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		下水道法第22条第1・2項	施設の設計、工事の監督管理、施設の維持管理を行う者の資格の確認	○	○
適正な維持管理	○			○	—	○	○	○	○					
汚水の流出			○	××	—	—	×	—	×		建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	発注者の再資源化に要する費用の適正負担	○	○
											建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	分解解体等及び建設資材廃棄物の再資源化	○	○
											建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	県知事への提出（請負額500万円以上の工事）	○	○
											下水道法第5条	事業計画に位置付けた管路の点検	○	○
											電気事業法第55条	自家用発電施設の定期点検	○	○

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項	②達成期限（いつまでに）		進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・施設の老朽化、また被災時の施設破損に伴う、汚水の流出による公共用水域の水質及び土壌汚染							
・下水道管路施設の適正管理による公共用水域の水質保全							

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
水洗化の促進	○			○	—	—	○	—	—	○				

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・下水道接続による公共用水域の水質保全	集合処理の接続数 年度末までに 289件以上にする		<ul style="list-style-type: none"> ・4月 過年の訪問結果を検証し促進方法の検討立案 ・5月～ 臨時職員訪問、休日戸別訪問 ・10月 中間検証後、下水道課・浄化管理センター・経営管理課職員による休日戸別訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・8/21FMいいだ、9/1広報いいだによる促進啓発。 ・6/22農集連絡協議会、6/28指定工事店説明会、8/2空き家対策共同団体会議において促進啓発。 ・9/25、10/2下水道課・浄化管理センター・経営管理課職員による休日戸別訪問224件（竜丘・山本・伊賀良） 	○	集合処理 年度接続数 285件 10/16浄化槽設置管理組合、11/15空き家対策会議、11/21建築関係法令研修会、上郷支部勉強会、11/28水道事業者協会研修会、1/5自治振興センター長会議、1/15FMいいだ、2/1ケーブルTV（広報いいだ） 2/16浄化槽事業者協会勉強会 ・集合処理区域の未接続世帯アンケート調査408世帯（1/23-2/9） 回答世帯148世帯：36.27% 未接続理由は、高齢化、既浄化槽使用中が上位である。アンケートを契機に水洗化相談が数件ある。 （例年、数件の新規接続につながる）	○

(環境ISO管理)

事業No. 396 事業名 排水設備確認指導事業

下水道課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					
適正な設計確認及び完了検査	○			○	—	—	○	—	○					
除外施設等の適正管理の指導	○			○	—	—	○	—	○					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・ 宅内排水設備の適正管理による公共用水域の水質保全							

(環境ISO管理)

事業名 下水道管渠長寿命化対策事業
事業No. 397 (含む地震対策)

下水道課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		下水道法第22条第1・2項	施設の設計、工事の監督管理、施設の維持管理を行う者の資格の確認	○	○
長寿命化(地震)対策工事の実施	○			×	×	×	—	×	—			建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	発注者の再資源化に要する費用の適正負担	○
環境に配慮した設計及び現場管理	○			○	○	○	—	○	—	○	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	分解解体等及び建設資材廃棄物の再資源化	○	○
汚水の流出			○	×	×	—	×	—	×		建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	分解解体等及び建設資材廃棄物の再資源化	○	○
											建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	県知事への届出(請負額500万円以上の工事)	○	○

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	進捗状況・成果		達成状況	進捗状況・成果	達成状況	
<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化、また被災時の施設破損に伴う、汚水の流出による公共用水域の水質及び土壌汚染 長寿命化(地震)対策工事の実施に伴う環境汚染 長寿命化(地震)対策工事により発生する建設廃棄物の再資源化及び適正処理 	計画に基づく事業のH29年度施工分 3月上旬までに実施する	<ul style="list-style-type: none"> 4~6月 単価決定等設計準備 7~9月 設計及び発注 10~12月 工事発注完了 3月上旬しゅん工 	長寿命化対策及び地震対策とも工事の発注が予定通り完了した。	○	<ul style="list-style-type: none"> 10月末までに11件の管更生工事(長寿命化対策)、1件の委託業務(地震対策計画)の発注が完了した。 すべての工事が3/7までに竣工した。 委託業務は3/15に竣工し、委託結果をもとに、3/16今後の地震対策計画についての県打合せを実施した。 	○	

(環境ISO管理)

事業No. 399 事業名 下水道整備事業

下水道課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—		下水道法第9条第1・2項	供用開始の公告縦覧	○	○
下水道整備工事の実施	○			×	×	×	—	×	—		下水道法第22条第1・2項	施設の設計、工事の監督管理、施設の維持管理を行う者の資格の確認	○	○
環境に配慮した設計及び現場管理	○			○	○	○	—	○	—	○	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	発注者の再資源化に要する費用の適正負担	○	○
											建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	分解解体等及び建設資材廃棄物の再資源化	○	○
											建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	県知事への届出（請負額500万円以上の工事）	○	○

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・下水道整備工事の実施に伴う環境汚染 ・下水道整備工事により発生する建設廃棄物の再資源化及び適正処理	管路施設の新設や布設替工事 3月上旬までに 支払いまで完了させる		各事業に関わる関係機関との連携により、効率的な整備を年度末までに実施する	当初計画の発注案件については、関係機関と調整を行い概ね発注できた。	○	建設事務所との調整により1工区は繰越しとなったが、1年を通じて適切な予算執行に心掛け、年度内に支払いまで完了できた。	○